

第六十四回
帝國議會
貴族院

造幣局工場及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和八年三月四日(土曜日)午前十時十七分開會

○委員長(男爵四條隆英君) ソレデハ前回

ニ引續キマシテ特別委員會ヲ開キマス、本日ハ先以テ昭和七年法律第六號中改正法律案ヲ議題ニ致シマシテ質疑ヲ繼續イタシマス

○橋本辰二郎君 私ハ先ヅ參考資料ノ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイ

マスカ、内外國債ノ發行額及其償還額竝ニ現在額ノ明細表、宜シウゴザイマスカ、八年度九年度ニ互ル公債發行ノ豫定額、ソレカラ例年御提出ニナッテ居リマスル十箇年財政概計表ト云フモノハ當年ハ御作成ニナッテ居リマセヌガ、一般ニ配布スルノハ御

困リカモ知レマセヌガ、此委員會ダケデモ御配布ガ出來マスレバ大變結構ト思ヒマス、若シ十箇年ガ出來ナケレバ、ココ數箇年ノ豫想デモ差支ナイト思ヒマス、ソレカラ海軍ノ第二次計畫ニ對スル海軍當局ノ希望ニ依ル豫定額、是ハ數字デ出サレルノハ

少シ御迷惑カモ知レマセヌガ、今後歲入ノ缺陷ヲ補填スル爲ニハドウシテモ赤字公債ヲ繼續シテ發行スルノ必要ガ少クトモ四、

五年ハ續クモノト考ヘマスデ、是ハ何人モ疑ハナイモノデアルト思ヒマスカラ、今後五箇年ニ互ル發行ノ豫想額竝ニ其償還方法ニ付キマシテ相當ノ案ガアレバ、若シ差支ヘガナケレバ數字ニ於テ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(藤井真信君) 只今御希望ニナリマシタ材料ハ出來ルダケ取揃ヘマス、一

等初メニ仰セラレマシタノハ内外國債ノ發行額及其償還額竝ニ現在額ト仰セラレマシタデアリマスガ、是ハズット前カラノコトヲ御考ヘニナッテ居ラレルノデアリマセウ

ガ、現在額ハ直グ出マスガ、内外國債ノ發行額ト仰セラレマシタノハ、チョット其意味ヲモウ一度御確メ致シタイト思ヒマス

○橋本辰二郎君 長イ期間ニ互リマシテ發行セラレタ全部ヲ調べルト云フコトハ、大變困難ト思ヒマスルガ、償還ノ未濟ノ分ダケデ宜シウゴザイマス

○政府委員(藤井真信君) 出來ルダケ御希望通り取揃ヘマス、但シ後ニ附加ヘラレマシタ海軍ノ第二次補充計畫ニ關スルモノニ付キマシテハ、本議場ニ於テモ屢、關係大臣ヨリ仰セラレテ居リマス如ク政府トシテハマダ決ツタモノハナイノデアリマシテ、

數字ヲ以テ之ヲ御示スルコトハ困難デハナイカト思ヒマスガ、尙ホ海軍當局トモ能ク相談シテ申上ゲマス、又十年概計表ニ付キマシテハ、是モ本議場ニ於テ屢、御話ガ出テ居ルノデアリマシテ、大藏大臣ニハ特別ノ御考ガアルノデアリマシテ、一應御希望ノ趣旨ハ大藏大臣ニ傳ヘマシテ相談ヲ致シマスデアリマスガ、或ハ御目ニ掛ケルコトハ困難デハナイカト考ヘマスガ、御趣旨

ノ程ハ大藏大臣ニ能ク傳ヘマシテ相談イタシマス

○委員長(男爵四條隆英君) 如何デゴザイマセウ、昭和八年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、之ニ關スル質疑ガゴザイマセヌケレバ、追加豫算ノ實行上當局ニ於テモ大分急イデ居ル模様デアリマスカラ、本案ニ限ッテ討議ニ移リタイト思ヒマスガ御異議ゴザイマセヌデセウカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(男爵四條隆英君) 御異議ナイト認メマス、依テ討議ニ移リマス

○市來乙彦君 原案ニ賛成イタシマス

○橋本辰二郎君 異議ナシ

○田村新吉君 原案通り異議ナイト存ジマス

○委員長(男爵四條隆英君) ソレデハ採決ヲ致シマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ舉手ヲ請ヒマス

(「舉手者全員」)

○委員長(男爵四條隆英君) 全會一致ト認メマス、依テ本案ハ可決サレマシタ、次ニ造幣局工場及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案外五件ヲ議題ニ供シマス、先般政府委員ノ都合デ貨幣法中改正法律案ノ説明

ガマダ殘ッテ居リマスルガ、御差支ナケレバ其説明ヲ御願ヒシタイト存ジマス

○政府委員(畠田勇太郎君) 私ヨリ貨幣法中改正法律案提出ノ理由ヲ申上ゲマス、御承知ノ如ク從來十錢ト五錢ノ補助貨幣ハ白銅貨デアッタノデアリマス、所ガ此種ノ補助貨トシマシテハ、純「ニッケル」貨幣ノ方ガ其性能ニ於キマシテ、各種ノ點ニ於テ白銅貨ニ優ッテ居リマシテ、殊ニ純「ニッケル」貨幣ハ偽造ガ非常ニ困難デアリマス、サウ云フ純「ニッケル」貨幣ニハ特徵ガアリマスノデ、近年各國ニ於キマシテ、此純「ニッケル」貨幣ヲ採用スルノ傾向ガ非常

ニ増シテ參、タノデアリマス、日本ノ造幣局
デモ從來純「ニッケル」ノ貨幣ニ付テハ、研究
ヲ致シテ居、タノデアリマスケレドモ、ドウ
モ從來ノ技術ノ程度ニ於テハ之ヲ採用スル
ニ至ラナカッタノデアリマスガ、最近非常ニ
研究ガ積ンデ參リマシテ、今日ノ狀態ニ於
テハ此「ニッケル」貨幣ノ鑄造スルノ自信ヲ
得、タノデアリマス、ソレデ今度從來ノ十錢、
五錢ノ白銅貨幣ヲ廢シマシテ、ソレヲ純
「ニッケル」貨幣ニ代ヘルコトニスル爲ニ貨幣
法ヲ改正スルノデアリマス、是ト同時ニ從
來ノ貨幣法ハ所謂短トカ或ハ長サニ於キマ
シテモ寸分ヲ使、タ所謂尺貫法ニ依、タノデ
アリマスガ、「メートル」法ノ採用後政府關
係ニ於テハ昭和九年ノ六月末迄ニ採用スル
ト云フコトニナ、テ居リマスノデ、貨幣法改
正ノ機會ニ於テ之ヲ採用スルコトニ致スコ
トヲ適當ト認メテ、是モ今度修正案ノ中ニ
含メテ居ル譯デアリマス

○橋本辰二郎君 現在白銅貨ノ流通高ハ幾
許ニナ、テ居リマスルカ、サウシテ其全部
ヲ近ク「ニッケル」貨幣ヲ鑄造シテ御引替ニ
ナルノデアリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 現在十錢、五
錢ノ白銅貨幣ノ現在高ハ八千五百二十五萬
圓アル計算デアリマス、ソレヲ大體十年間

ニ全部引上マシテソレヲ純「ニッケル」貨幣
ニ替ヘル豫定デアリマス、八千五百萬圓デ
アリマスカラ一年間ノ引上高ガ同時ニ純
「ニッケル」貨幣ノ發行高ニナルノデアリマス
ガ、ソレガ毎年八百五十萬圓ト云フ計算デ
アリマス、八百五十萬圓宛毎年引上ゲテ
「ニッケル」貨幣ヲ製造シ、十年間ニ全部白
銅貨幣ガ純「ニッケル」貨幣ニ置キ替ハル計
費ニ相成ル譯デアリマス

○橋本辰二郎君 無論十年後ニハ白銅貨ノ
通用ハ禁止セラレルノデアリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 是ハ十年後ニ
於ケル引上ノ情況ニ依リマスガ、大體從來
ノ方針デ參リマスト云フト、舊貨幣ハ相當
ノ期間流通ヲ認メマシテ、流通ヲ廢止スル
ニハズ、ト後ノコトニナルノデアリマス、ナ
カ、豫定通りニハ引上ガ困難デアリマス、
而モ多少デモ殘、テ居リマスト云フト、其
流通ヲ禁ジマシテ、通用ヲ禁ジマシテ、ソレ
ヲ時價デ引上ゲルト云フコトハ國民ニ損害
ヲ與ヘルコトニナリマスノデ、禁止スルコ
トニ致シマシテモ餘程後ノ問題ニナルト考
ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 此改鑄ニ依、テ投ズル所
ノ造幣局ノ特別會計上ノ收支ノ計算ハドウ
云フ風ニナリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 「ニッケル」貨
幣ハ白銅貨幣ヨリモ地金ノ價格及製造ノ費
用ガ餘計ニ掛リマスルノデ、白銅貨幣ヲ引
上ゲテ「ニッケル」貨幣ヲ造リマスト云フト、
結局造幣局トシテハ損ヲスル譯デアリマ
ス、大體其計算ヲ申シテ見マスト「ニッケ
ル」貨幣ノ製造費ハ、十錢ニ致シマシテ一個
當リガ二錢八厘七毛掛リ計算デアリマス、
ソレデ額面トノ差ガ七錢一厘三毛、ソレダ
ケ儲カル譯デアリマス、五錢ノ方ガ一個當
リガ二錢三厘二毛八デアリマス、ソレデ額
面價格トノ差ガ二錢六厘七毛ニナリマ
ス、ソレダケノモノガ利益ニナル譯デアリ
マス、ソレデ其計算ニ致シマシテ十錢ヲ造
リマスノガ、此十錢ノ方デ出マス利益ハ昭
和八年度ニ於テ二百四十九萬五千四百三十
五圓ノ豫定デアリマス、ソレカラ五錢ノ方
デ八十萬一千五百九十四圓出ル豫定デアリ
マス、右ハ八年度ニ於テハ初年度トシテ
「ニッケル」貨五百萬圓鑄造スルモノトシテ
計算デアリマス、所ガ地方ニ於テ此十錢五
錢ノ白銅貨幣ヲ引上ゲマシテ、ソレヲ潰シ
マスカラ其方デ損失ガ參リマシテ、差引此
「ニッケル」貨幣ノ製造、白銅貨ノ引上ト云フ
コトノ爲ニ造幣局ノ損ヲ致シマス金額ハ約
百萬圓ニ相成リマス

○田村新吉君 內國ニ於ケル「ニッケル」ノ
産額ハ幾ラニナ、テ居リマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 內國ニハ從來
「ニッケル」ノ極ク微々タル精練所ガア、
タヤウデアリマス、兵庫縣ノ何トカ云フ所
デゴザイマシタカ、其處ニ極メテ僅カ
ノ名前バカリノ精煉所ガア、タヤウデア
リマス、ソレカラ北海道ノ方ニモア、タ
ヤウデアリマスガ、數量ニ於テハ殆ド問題
ニナラヌヤウデアリマス、現在日本デ使、
テ居リマス「ニッケル」ハ大體加奈陀カラ輸
入スルモノガ大部分デアリマス、最近所謂
金山熱ニ浮カサレマシテ各方面デ「ニッケル」
ノ探鑛ヲヤリ、相當ニカラ規模ヲ擴張シテ
ヤルト云フ御話ヲ聞キマスケレドモ、マダ
具體的ニヤ、テ居ルノハナイヤウデアリマ
ス

○田村新吉君 サウシマスト「ニッケル」ハ
總テ輸入ニ基クコトニナリマスカ、サウセザ
ルヲ得、ト思フノデアリマスガ、サウシマ
スト先程仰セノ計算ハ、日本ノ圓價ノ爲替
ト云フヤウナモノハ、ドウ云フ價格カラ御
組ミニナ、テ居リマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 此「ニッケル」
ノ材料ハ、現在ノ所殆ド全部ヲ輸入ニ俟ツ
外アリマセス、ソレデ先程申上ゲマシタル

「ニッケル」貨幣ノ製造ノ利益計算ニ於テ、

地金ノ價格ハ將來ノ爲替ノ變動ニ依ル影響

ハ見ナイデ、最近ノ「ニッケル」ノ相場ニ基
イテ計算イタルマシタノデアリマス

○田村新吉君 現在ノ爲替相場デト云フコ
トデスナ、サウデゴイマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 現在ノ爲替相
場ヲ織込シタル地金ノ價格デアリマス

○田村新吉君 其爲替ハ何ニ依テ御決メ
ニナリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) ソレハチヨ
ト私茲ニ材料ヲ持チマセヌガ、直接「ニッケル」

ハ外國カラ輸入シテ居リマセヌノデ、民間
ノ「ニッケル」ノ一手販賣ノ會社ガアリマシ

テ、其會社カラ買テ居リマスノデ、其會
社ガドウ云フ爲替ノ採算ノ下ニ値ヲ決メテ

居ルカト云フコトハ、チヨトハハキリ致シ
マセヌノデアリマス

○田村新吉君 サウシマスト將來十年間ニ
是ダケノモノヲ要スルト云フ、其額ヲ今カ

ラ御契約ニナリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 勿論サウデア
リマセヌ、ソレハ毎年必要ノ額ヲ其都度契

約スル譯ニナッテ居リマス、ソレデ先程
申上ゲマシタル計算ハ、昭和八年度ニ於ケ
ル造幣局ノ計算デアリマシテ、其計算ト雖

モ昨年見積ラタノデアリマスカラ、此年度ニ

於テ實行イタシマス時ニ、多少ノ出入リハ

アルト思ッテ居リマス、ノミナラス九年度
以後ニ於テモ必シモ八年度ノ計算ヲ以テ出

來ルトハ申セマセヌノデアリマス、大體ノ
計算ダケ申上ゲタノデアリマス

○田村新吉君 サウスルト爲替相場ノ變動
ニ依ッテ、ソレニハ多少ノ變動ガ來ルモノデ

アル、サウ云フコトキ承知シテ宜シイノデ
アリマスネ

○政府委員(富田勇太郎君) 左様デゴザイ
マス

○田村新吉君 其「ニッケル」ノ價格ガ騰貴
スルト云フ御考ハアリマセヌカ

○政府委員(富田勇太郎君) 將來ノ「ニッケ
ル」ノ相場ノ見込デアリマスガ、是ハ將來騰

貴シヤシナイカト思ハルル材料モナイデハ
アリマセヌ、例ヘバ今仰セニナリマシタル

爲替ノ關係、是ハドウシテモ考ノ中ニ入レ
ナケレバナラヌト思フノデアリマス、其他

「ニッケル」ハ軍事上ニモ使ヒマスカラ、軍
事上ノ需要ノ増減ニ依ッテモ違フコトト思

ヒマス、ソレカラ他方ニ於キマシテモ、是
ハ多クヲ期待スルコトハ出來ヌカモ知レマ

セヌガ、内地ニ於テモ今各方面ニ於テ、北
海道ナリ或ハ兵庫縣其他ノ方面ニ於テモ、

各「ニッケル」ノ探鑛、精煉等ニ付テ研究モ

致シテ居リマス、デアリマスカラ其方カラ

多少ノ「ニッケル」ノ生産ハアルカモ分ラヌ
ト思フノデアリマス、マアサウ云フ點ヲ考

ヘマシテ、果シテ將來「ニッケル」ノ價格ハ
ドウナルカト云フコトハ、非常ニムツカシ

イ問題デアリマスガ、マア騰貴シヤシナイ
カト云フ事情モアルヤウニ考ヘテ居リマス、

併ナガラ今日ニ於テドウ云フ風ニナルカト
云フコトヲ見込シテ遠キ……永キ期間ニ互

ル見込ヲ立テルコトハ出來マセヌカラ、先
ヅ現在私共ノ持テ居ル材料ヲ以テ計算ス

ルヨリ外ハナイト考ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 先程ノ引續キデアリマス
ガ、「ニッケル」貨幣ノ製造費、竝ニ交換ニ依

テ引上ゲタル白銅貨ノ地金代ト相殺ラシテ、
造幣局會計ニ於テ二百萬圓ノ損害ヲ生ズル

ト云フコトハ、唯一年度限りノモノデアリ
マスルカ、若シ之ヲ十箇年トスルト云フコ

トニナレバ、二千萬圓ノ損害ヲ造幣局ガ被
ルト云フコトニナルヤウニ思ハレマスガ、

ドシナモノデスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 先程二百萬
ノ損害ト申上ゲマシタルハ一年度限りノ計算
デアリマス、ソレデ若シ同ジヤウナ計算ガ

ノ減ヲ來タス、斯ウ云フ計算ニナルノデア
リマス

○橋本辰二郎君 先程十錢五錢ノ改鑄ニ

依ッテ、合シテ約三百三十萬圓ノ利益ノ生ズ
ルト云フ御説明デアリマシタガ、是モ一年

間ニ於テノ計算デアリマスカ、尙ホ詳シク
申上ゲマシレバ、十錢「ニッケル」銅貨ニ於

テ二百四十九萬幾何トカ、五錢ニ於テ八十
萬幾ラト云フ利益ガ生ズルト云フ御説明デ

アリマス、兩方合セマスト約三百三十萬圓
程ニナルト思ヒマスガ、是モ矢張り八年度

ニ於テ改鑄セララルル八百五十萬圓ト云フコ
トヲ標準トシテノ計算デアリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 先程私ハ計算
ヲ申上ゲマシタガ、右ハ昭和八年度ノ計算

デ、同年度ハ「ニッケル」貨幣ノ製造ガ初年
度ノ爲豫定ヨリ少ク五百萬圓デアリマスカ

ラ普通ノ年度ニ於テ八百五十萬圓ヲ鑄造ス
ル場合ノ計算ヲ申上ゲマス、先程ノハ白銅

貨幣ノ引上ニ依ル損失ノ計算ヲ極メテ簡單
ニ申上ゲマシタガ、其方モ合セテ詳シク申

上ゲマス、先ヅ白銅貨幣ノ方ノ回收處分ニ

要スル損失ヲ申上ゲマスト、十錢五錢ノ白
銅貨幣ヲ年ニ八百十萬圓ツツ回收イタシマ

ス、其回收シタル地金ヲ處分シマスト云
フト、ソレガ六十一萬七千圓、是ハ現在ノ

地金ノ價格デ計算シマシテ、六十一萬七千

圓デアリマス、ソレデ八百五十萬圓ノ白銅

貨幣回收ニ依ッテ生ジマス所ノ損失ハ七百

八十八萬三千圓デアリマス、ソレカラ「ニッ

ケル」貨幣ノ發行ニ伴フ益金ハ十錢五錢ガ

八百五十萬圓ノ額ノモノヲ發行シマス、其

製造費ノ計算ハ二百七十九萬七千圓デアリ

マスカラ、其差額ハ五百七十萬三千圓、ソ

レデ此白銅貨幣ノ損失ガ七百八十八萬三千

圓デアリ、「ニッケル」貨幣ノ益金ガ五百七

十萬三千圓デアアル、ソレデ其差額ノ二百十

八萬圓ト云フモノガ此白銅貨幣ノ引上ゲ、

「ニッケル」貨幣ノ製造ニ伴フ造幣局ノ損失

デアリマス、併シ地方ニ於キマシテ此造幣

局ハ五十錢銀貨ヲ製造イタシマスカラ其方

ノ益金ガアリマス、ソレデ其方ノ益金ニ依

リマシテ、現ニ八年度ニ於テハ「ニッケル」貨

幣關係ノ損失ヲ償ヒマシテ結局八年度ニ於

キマシテハ作業益金ガ三百二十三萬四千圓

ヲ生ズル計算ニ相成リマス

○田村新吉君 白銅貨ヲ「ニッケル」ニ改メ

マスコトニ依ッテ、ソコニ數百萬圓ノ損失ヲ

來タス、尙ホ之ヲ忍ンデ十年計畫ヲ以テ實

行セムトスル、私ハ文字ニ現ハレタルモノ

以外ノモノガソコニアルコトヲ思ヒマスカ

ラ、大體ニ於テ政府ノ希望ノ如クセザルヲ

得ヌト思フノデアリマスガ、現在ノ國情カ

ラ見マスト「ニッケル」ノ輸入ト云フコトガ

困難ニナリハシナイカト思ハレル、サウ云

フ點ニ付テドウ云フ御考ニナッテ居リマス

カ

○政府委員(富田勇太郎君) 此「ニッケル」

貨幣ノ製造ニ付テ地金タル「ニッケル」ノ輸

入ガ將來困難ニナリハシナイカト斯ウ云フ

點デアリマス、是ハ多分最近ノ國際政局ノ

推移等カラシテサウ云フ點ヲ御懸念ニナル

ノダラウト考ヘルノデアリマスガ、此點ハ

私共モ一ニ此國際聯盟トノ關係ノ如何ニ

依ッテ相當影響ヲ受ケル問題ト考ヘテ居リ

マス、若シサウ云フコトニ相成リマスト云

フト、是ハ單ニ此貨幣ノ製造ト云フヤウナ

問題ヨリモモツト大キナ方面ニ關係ヲ持ッ

テ來ルト考ヘルノデアリマス、從テサウ云

フ場合ニ於テハ此貨幣ノ製造ニ付テモ相當

ノ考慮ヲ加ヘマシテ、製造計畫ニモ變改ヲ

來タスベキ場合ガアルカモ存ジマセヌケレ

ドモ、今日ニ於テハ先ヅ此計畫ヲ以テ進ム

外ナイト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 私モ田村君ト感ヲ等シウ

スルモノデアリマスガ、只今ノ白銅貨ニ於

テ其流通上何等ノ支障ナシト私ハ認ムルモ

ノデアリマス、ソレニモ拘リマセズ十箇年

ニ於テ二千何百萬圓ト云フ損失ヲ忍ンデ茲

ニ改鑄ヲシナケレバナラヌ必要ハ何處ニ存

スルカト云フコトヲ大イニ疑ハナケレバナ

ラヌノデアリマスガ、單ニ偽造ヲ防グトカ

云フヤウナ理由以外ニ、重大ナソコニ根據

ガ潜ンデ居ルノデハナカラウカト思ヒマス

ノデ、其點ニ付キマシテ御説明ノ出來ルコ

トデアレバ拜聽イタシタイト思ヒマス

○政府委員(富田勇太郎君) 只今ノ御言葉

ハ今度ノ「ニッケル」貨幣ノ製造ニ付テハ此

「ニッケル」ノ貨幣トシテノ性質以外ニ、或

モノガアルノデハナイカト斯ウ云フ點ヲ御

考ヘニナリマシテノ御質問デアリマシテ、

其點ニ付テハ特ニ私カラ説明申上ゲナクテ

モ、私ノ説明申上ゲルコトハ十分ニ御承知

ニナッテ居ルコトト考ヘマスカラ、特ニ申上

ゲルコトヲ省略イタシタイト思ヒマス

○橋本辰二郎君 私ハ不敏ニ致シマシテ理

財局長ノ御考ヘニナッテ居ル其意中ヲ忖度

スルコトガ出來ナイノデアリマスガ、ソレ

デ御尋ネシタ次第デアリマス

○田村新吉君 途中デ申シマスガ、若シ強

ヒテ橋本委員ガ望マレルナラバ、傍聽禁止

ニデモサレタラ……

○委員長(男爵四條隆英君) ソレデハ速記

ヲ止メマス

(速記中止)

○委員長(男爵四條隆英君) ソレデハ、速

記ヲ開始シマス

○田村新吉君 將來輸入ガ困難ニナリハセ

ヌカト思ハレルモノニ對シマシテハ、民間

ナドニ於キマシテハ輸入シ得ル時期ニ於テ

多量ニ輸入シテ需要ノ程度ヲ越シテ貯藏シ

テ置クト云フヤウナコトヲ致スノデアリマ

ス、サウシマスニハ無論相當ノ資金ヲ準備

シナケレバナラヌト云フコトニナルノデア

リマスガ「ニッケル」ニ付キマシテ、政府ハ

サウ云フ點ニ付テハドウ云フヤウナ御考ヘ

デアリマスガ

○政府委員(富田勇太郎君) 其點ハ軍部ノ

方デハ相當ニ其方ノ用意ガアラウト考ヘマ

スケレドモ、私ハ今存ジマセヌモノデスカ

ラ、或ハ必要ニ依リマシタラ、軍部ニ御話

ヲ御聽キニナリマシタラ宜シイカト思ヒマ

ス

○田村新吉君 今ノハ軍部ノ問題デナクシ

テ、白銅ヲ「ニッケル」ニセラレルニ付テ、其

原料ヲ仕入レラレルノニ輸入シ得ル時期ニ

於テ何年分カラ輸入スルト云フヤウナ御考

ヘハナイカト云フコトナノデス

○説明員(保倉熊三郎君) 只今ノ立前ト致

シマシテハ一年分ヅツノ貨幣ノ材料地金ヲ

其年ノ豫算ニ要求シマシテ買入レルト云フ立前デアリマスカラ、ソレ以上ニ買入レルコトガ困難ナヤウナ譯合デアリマスカ、私共ガ自分自身トシテ考ヘテ居リマスル所デハ、今御話ノアリマシタヤウナ將來相當輸入ニ困難ヲ來タスヤウナ事情ガアリサウニ思ハレルナラバ、其困難ガマダ到來シナイ中ニ相當量ノモノヲ貯藏シテ行クト云フ方法ヲ講ジタイトハ思フテ居リマス、併シソレヲヤリマスニハドウシタラ宜イカト申シマスレバ私共、其限りニ於キマシテハ造幣局ノ資金部ノモノトシテ之ヲ買ヒ取ル、サウシテ地金ヲ持ッテ居ルト云フヨリ外ニハアリマセヌノデ、左様ニ致シマスルニハ、現在ハ隨分銀地金ハ多量ニアリマスカ、其外ノ地金ハ餘リ持ッテ居リマセヌノデ、此銀地金ヲ適當ニ處分スル、或ハ現金ニスルトカ、或ハ現金トシテノ資金部ノ利益ガ擧ガリマシタ時ニハ、其許ス範圍ニ於テ「ニツケル」地金ノ資金トシテ買入レルト云フ方法ヲ講ジマスカ、此方法ヲ執リマスニシマシテモ、資金部トシテ地金ヲ買入レルト云フコトノ出來マスカ、豫算其他ノ組合セヲ致サナケレバナリマセヌガ、マアサウ云フヤウナ方法デモ講ジマシテ、出來ルダケ差支ノ起ラナイ時代ニ「ニツケル」ヲ少シデモ

澤山買ッテ置クト云フ風ナ方法ヲ講ズベキデハナカラウカト私共自身デハ考ヘテ居リマス次第デアリマス
○橋本辰二郎君 「ニツケル」ハ只今世界的ニ「トラス」トカ「カルテル」トカ云フ組織ノ下ニ殆ド獨占的ニナッテ居ルノデアリマスカ
○説明員(保倉熊三郎君) 大キナ所デハ略、獨占的ニ、亞米利加ノ「インターナショナル・ニツケル・コーポレーション」ト云フモノガヤッテ居リマスカヤウナ状態デアリマスカ、其外ニハ諸威ノ「ファルコンブリヂ・ニツケル・ワークス」ト云フモノガ、是ガ「コーポレーション」ニ入りマセヌデ、別ニソレゾレ營業ヲ取運ンデ居リマスカヤウナ状態デアルト思ヒマス

年ダケガ茲ニ出テ居リマスカ、之ニ依リマスト百封度當リトシテ出テ居リマス價格デハ、昭和五年度デ月別ニ申上マスト……
○橋本辰二郎君 平均デ宜イデスヨ
○説明員(保倉熊三郎君) 平均ガ出テ居リマスカ、昭和五年ハ大體七十七圓六十錢位カラ七十八圓位迄ノヤウデアリマス、昭和六年モ同ジク七十七圓カラ七十八圓九十錢位ノ間ヲ上下シテ居リマス、昭和七年ニナリマシテ是ガズット上ラテ參リマシテ高イ時ニハ百八十八圓、安イ一月デモ百十四圓、此程度デ出テ居リマスカ、只今ハ爲替相場ノ關係デ上ッテ居リマスカ、生産地ノ方デノ原價ハ餘リ變化ガナイヤウニ聞イテ居リマス

○説明員(保倉熊三郎君) 價格ノ點ニ付キマシテ詳細ニ數字的ニ調べタモノガアリマスカ、價格ヲ、先程申上マシタヤウナ「ニツケル」輸入ノ取扱ヲ致シマス淺野物産、三井物産、三菱商事等ニ付テ話ヲ聞イテ見マスト云フト、地金其モノノ價格ト云フモノハ隨分昔カラ一向變化ガナイト云フヤウナコトヲ申シテ居リマス
○橋本辰二郎君 五錢白銅ト十錢白銅トノ流通ノ割合及今回「ニツケル」貨幣ヲ鑄造スルニ付テ、十錢ト五錢トハ幾何ゾツヲ新タニ鑄造スルト云フトニナッテ居リマスカ
○政府委員(富田勇太郎君) 現在白銅貨幣ガ八千五百二十五萬圓アルト云フトヲ申上ゲマシタガ、其中ニ五錢白銅貨幣ガ二千八百二十五萬圓アルト云フトヲ申上ゲマシタガ、六千四百四十二萬圓デアリマス、ソレデ之ヲ改鑄シマシテ「ニツケル」貨幣ヲ造ルノデアリマスカ、大體ニ於テ其割合デ「ニツケル」貨幣モ發行イタシタイ考デアリマス、即チ毎年大體ニ於テ八百五十萬圓ダケ「ニツケル」貨幣ヲ製造シマスカ、其内譯ハ十錢ガ六百五十萬圓、五錢ガ二百萬圓、斯ウ云フ割合デ大體造ル考ヘデゴザイマス、尙ホ八年度ニ於テハ著手ノ年デアリマスカラ多少是ヨリモ減ラス豫定ニナッテ居リマス

澤山買ッテ置クト云フ風ナ方法ヲ講ズベキデハナカラウカト私共自身デハ考ヘテ居リマス次第デアリマス
○橋本辰二郎君 「ニツケル」ハ只今世界的ニ「トラス」トカ「カルテル」トカ云フ組織ノ下ニ殆ド獨占的ニナッテ居ルノデアリマスカ
○説明員(保倉熊三郎君) 大キナ所デハ略、獨占的ニ、亞米利加ノ「インターナショナル・ニツケル・コーポレーション」ト云フモノガヤッテ居リマスカヤウナ状態デアリマスカ、其外ニハ諸威ノ「ファルコンブリヂ・ニツケル・ワークス」ト云フモノガ、是ガ「コーポレーション」ニ入りマセヌデ、別ニソレゾレ營業ヲ取運ンデ居リマスカヤウナ状態デアルト思ヒマス

○橋本辰二郎君 「ニツケル」ノ現在ノ相場ト過去十年間ノ比較ニ於テドウ云フ風ニナッテ居リマスカ
○説明員(保倉熊三郎君) 「ニツケル」ノ地金ソレ自體ノ相場ト云フモノハ相當長イ期間ノ間ノ價格ヲ見マシテモ餘リ高低ガナイヤウデアリマス、唯輸入關係ニ政シマスト爲替相場ノ關係ダケデ變化ヲ來シテ居リマス、「從テ爲替ノ都合ダケデ買入價格モ變テ、來マスカヤウナ次第デアリマス、最近ノ三箇

○橋本辰二郎君 本國市場ニ於ケル値段ハ御分リニナリマセヌカ、要スルニ生産地ニ於ケル外國貨幣ニ於ケル價格デスネ
○説明員(保倉熊三郎君) 生産地ニ於ケル價格ノ調べガ只今手許ニゴザイマセヌ
○橋本辰二郎君 過去三年間ノ比較ニ於テハ、生産地ニ於テノ値段ハ大シタ高低ハナイト云フトデアリマシタガ、或時期ニ於テ非常ニ暴騰シ、無論戰時中ハ別デアルガ、平時ニ於テモ亦非常ニ下落シタ時期ニ付テ御承知デアリマスカ

○説明員(保倉熊三郎君) 價格ノ點ニ付キマシテ詳細ニ數字的ニ調べタモノガアリマスカ、價格ヲ、先程申上マシタヤウナ「ニツケル」輸入ノ取扱ヲ致シマス淺野物産、三井物産、三菱商事等ニ付テ話ヲ聞イテ見マスト云フト、地金其モノノ價格ト云フモノハ隨分昔カラ一向變化ガナイト云フヤウナコトヲ申シテ居リマス
○橋本辰二郎君 五錢白銅ト十錢白銅トノ流通ノ割合及今回「ニツケル」貨幣ヲ鑄造スルニ付テ、十錢ト五錢トハ幾何ゾツヲ新タニ鑄造スルト云フトニナッテ居リマスカ
○政府委員(富田勇太郎君) 現在白銅貨幣ガ八千五百二十五萬圓アルト云フトヲ申上ゲマシタガ、其中ニ五錢白銅貨幣ガ二千八百二十五萬圓アルト云フトヲ申上ゲマシタガ、六千四百四十二萬圓デアリマス、ソレデ之ヲ改鑄シマシテ「ニツケル」貨幣ヲ造ルノデアリマスカ、大體ニ於テ其割合デ「ニツケル」貨幣モ發行イタシタイ考デアリマス、即チ毎年大體ニ於テ八百五十萬圓ダケ「ニツケル」貨幣ヲ製造シマスカ、其内譯ハ十錢ガ六百五十萬圓、五錢ガ二百萬圓、斯ウ云フ割合デ大體造ル考ヘデゴザイマス、尙ホ八年度ニ於テハ著手ノ年デアリマスカラ多少是ヨリモ減ラス豫定ニナッテ居リマス

○橋本辰二郎君 サウシマス十錢貨幣ノ方ガ利益ガ非常ニ多イ、從テ益金モ其割合デ増加スルコトニナルノデスネ

○政府委員(富田勇太郎君) 左様デゴザイマス

○橋本辰二郎君 先程ノ御説明デ十錢貨幣ノ鑄造原價ガ二錢八厘七毛、五錢ガ二錢三厘二毛八ト云フコトデアリマスガ、十錢ト五錢ノ差額ハ五厘五毛ヨリアリマセヌガ、サウシテ見マスルト此貨幣ト云フモノハ地金其モノヨリモ非ニ鑄造ノ工費ヲ餘計要スルノデアリマスカ

○政府委員(富田勇太郎君) 矢張り製造費ノ中デ材料費ノ方ガ高イ譯デアリマス、例ヘバ十錢貨幣ノ一千枚ニ付テ申シテ見マスルト、材料費ガ十七圓七十八錢掛リマスルニ對シテ、工費ノ方ハ十圓九十一錢ト云フ割合ニナッテ居リマスカラ矢張り材料費ノ方ガ高イノデアリマス、五錢ニ付テモ其割合ハ多少違ッテ参リマスガ、矢張り材料費ノ方ガ高クナッテ居リマス

○橋本辰二郎君 先程併シ御説明ニナリマシタノニハ確カ私モ申上ゲタヤウニ、十錢ノ原價ガ二錢八厘七毛、五錢ガ二錢三厘二毛八ト云フコトヲ仰セニナリマシタガ、サウスルト五錢ト十錢ノ差ハ五厘四毛ニ當リマス、サウスルト地金ト致シマシテモ半分ヨリ、五錢ハ十錢ヨリ掛ラナイ筈デアリマスガ、原價ニ於テ僅カノ差ガアルトスレバ、要スルニ工費ガ餘計掛カルノデハナカラウカト推測サレルノデアリマスガ、只今ノ御説トチヨット合ハナイヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(富田勇太郎君) 是ハ詰リ十錢ト五錢ノ大キサノ差ニ依ルノデアリマスガ、十錢モ五錢モ一枚當リノ工費ハ殆ド同ジモノデアリマス、唯材料費ガ十錢ノ方ハ額面ガ倍デアアルニ拘ハラズ、其材料費ハ倍掛リマセヌノデアリマス、即チ大キサハ十錢ハ五錢ノ倍デアリマセヌカラ、ソレデ十錢ノ方ガ餘計ニ利益ガ出ルト斯ウ云フ計算ニナルノデアリマス、ソレデ十錢ノ分ダケヲ申上ゲマシタガ、例ヘバ五錢ノ方ヲ申上ゲマス十枚ニ付テ材料費ハ十二圓四十五錢デアリマス、ソレカラ工費ハ十圓七十二錢、約十錢ノ場合ト殆ド違ヒガアリマセヌ、唯材料費ガ比較的五錢ノ方ガ高イ爲ニ利益ガ五錢ノ方ガ少イト斯ウ云フ計算ニナルノデアリマス

○委員長(男爵四條隆英君) 今日ハ質疑ガナケレバ最早食事時刻モ大分近ヅイテ來マシタカラ、質疑ハ此程度エ止メルコトニ致シマシテ、次ノ本會議ノアリマスル日ノ議事散會後ニ開キタイト存ジマス、本日ハ是ニテ散會イタシマス
午前十一時四十二分散會
出席者左ノ如シ
委員長 男爵四條 隆英君
副委員長 子爵織田 信恒君
委員 公爵伊藤 博精君
市來 乙彦君
田村 新吉君
橋本辰二郎君
政府委員 大藏省主計局長 藤井 真信君
大藏省理財局長 富田勇太郎君
大藏書記官 青木 一男君
樺太廳長官 今村 武志君
説明員 造幣局長 保倉熊三郎君

○橋本辰二郎君 分リマシタ之ニ依ルト量目ガ違フノデスネ、十錢ハ四「グラム」デ五錢ハ二・八「グラム」トナッテ居リマスノデ、私ハ五錢ハ十錢ノ半分ノ量目カト斯ウ思ッ